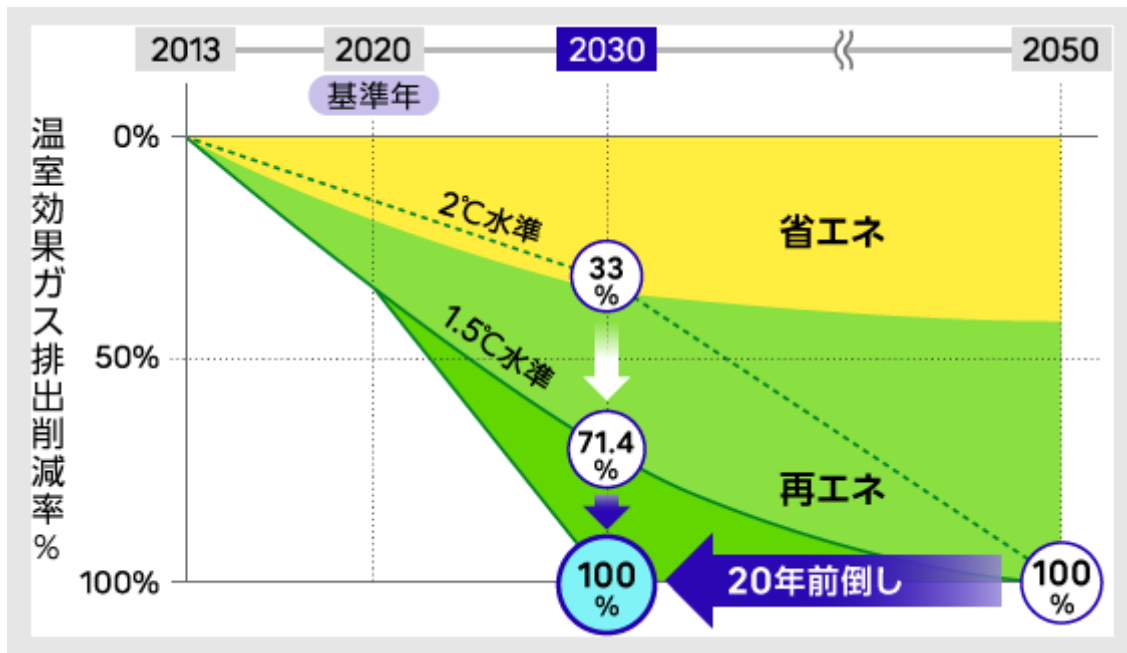


事業活動（スコープ1,2）

当初2050年度のネットゼロ*の目標を
2030年度に**20年前倒し**

- ➔ 2030年度までに**再エネ化100%**
- ➔ **先進的なICTの活用による省エネの展開**

*目標年度にGHG排出量を90%以上削減。残存排出量の10%以下は、
大気中のCO2を直接回収する技術の活用や、植林などによる吸収で除去・貯留

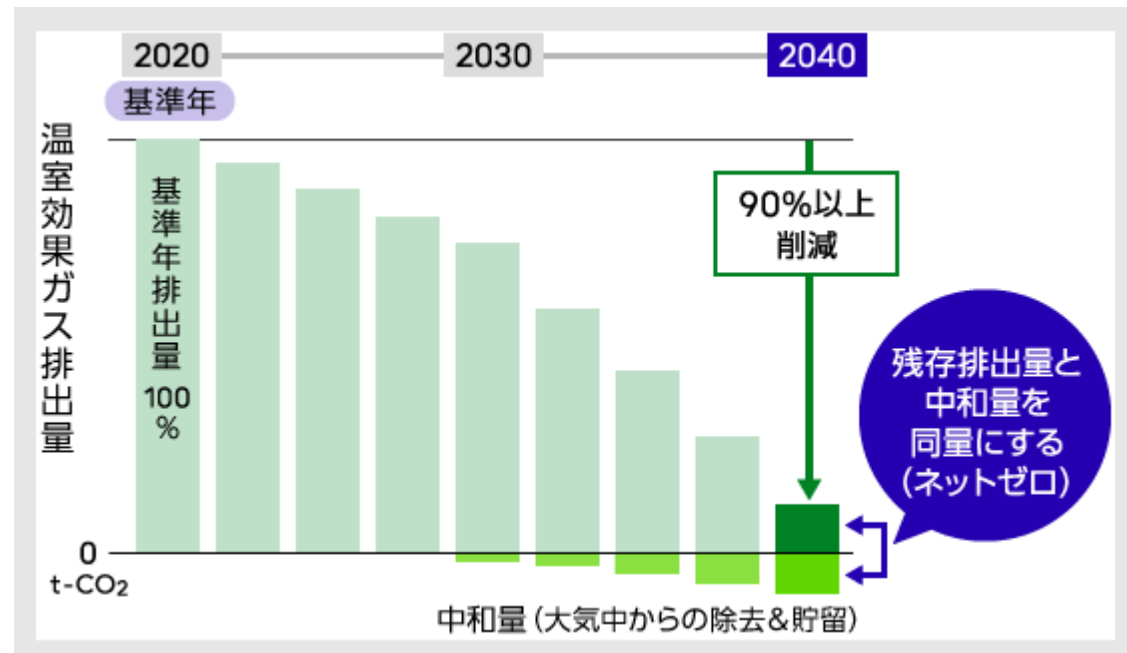


事業活動（スコープ1,2）の温室効果ガス排出量削減イメージ

バリューチェーン全体（スコープ3）

2040年度**ネットゼロ***を目指し、**SBTiネットゼロ認定取得**（2023/6）

- ➔ サプライヤーの環境負荷把握・削減推進、自社製品の更なる省電力化などで実現

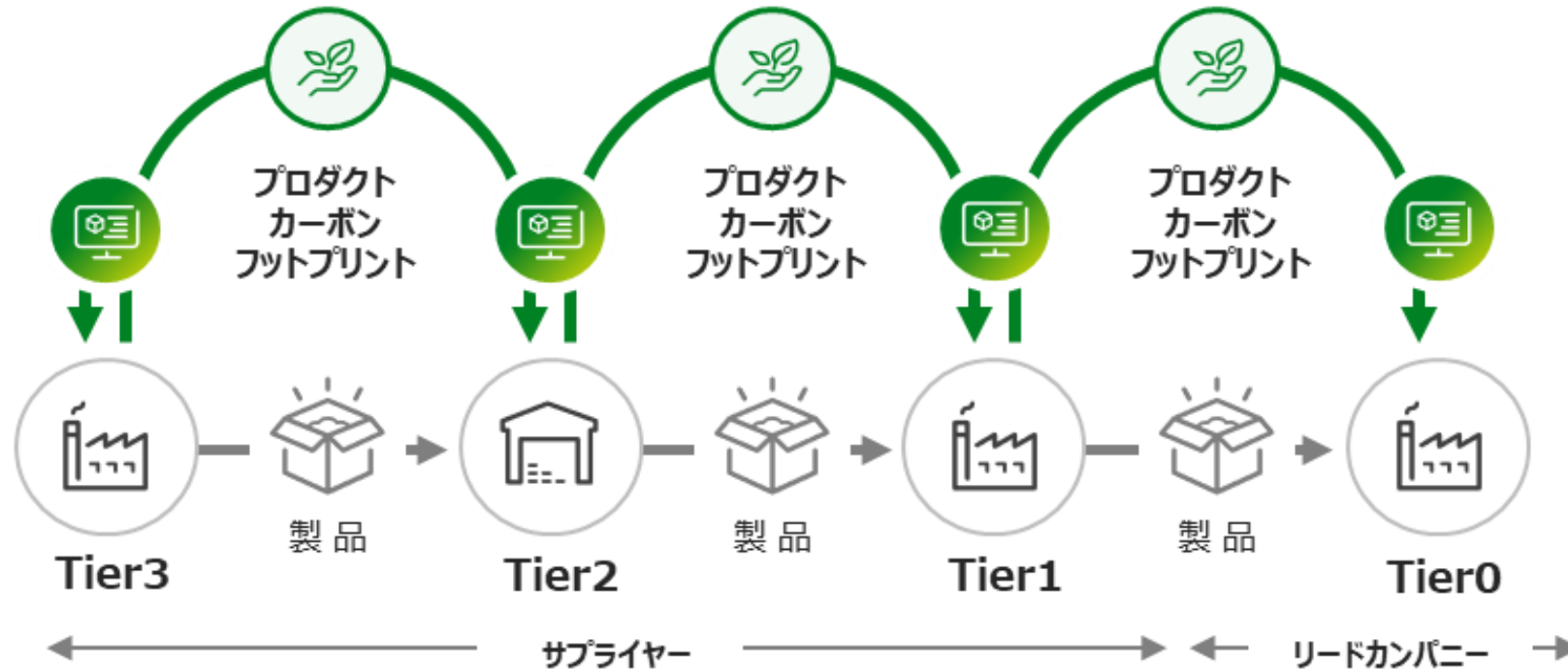


バリューチェーン全体（スコープ3）の温室効果ガス排出量削減イメージ

サプライチェーン全体のリアルなCO2排出量見える化

WBCSDのPACTプログラムにおいて、当社のノートPCのPCFのCO2排出量の算出を実現。

PACT準拠ソリューション



Fujitsu Track and Trust